

教 員 氏 名	大西 美穂	職 位	教授
最 終 学 歴	名古屋大学大学院国際文化研究科博士後期課程修了		
学 位	博士（文学）（名古屋大学大学院）		
役 職	英語コミュニケーション学 科学科長	委員会	短大運営委員会・連合運営協議会 内部質保証委員会 図書館運営委員会 研究倫理審査委員会
担 当 科 目	日英語比較Ⅰ、日英語比較Ⅱ 英語専門演習 卒業研究 日本語表現Ⅰ／A、日本語表現Ⅱ／B Communication SkillsⅥ（Screen） English in ActionⅡ		
教科書・教材・教育方法の実践例	1. オンラインツール授業内調査と集計による即時フィードバック 2. 図書館での演習授業による自律的学修の動機付け 3. 多言語標示の学外調査		
教育研究業績	1. 大西美穂（2024）「知覚・感覚の動詞「する」のヴォイス制約について」、『日本認知言語学会論文集』（24）：254-266. 2. 「文末名詞としての「가세」について：ブログの用例を中心に」韓国語学年報（14）169-186（2018年4月、共著） 3. 『エキスパートナースの実践をポライトネス理論で読み解く：看護技術としてのコミュニケーション』、東京：医学書院。（2017年2月、共著） 4. 「知識構造の階層性と複文構造—日本語存在表現における参与者への注目と出来事の背景化を中心に—」、『認知言語学論考』No. 11、東京：ひつじ書房。（2013年9月、単行本、共著） 5. 「前置詞句を伴う英語所有文のトピック構文的解釈」、『語用論研究』（12）19-36。（2011年3月、単著）		
所属学会	1. 日本認知言語学会 2. 日本英語学会 3. 日本語学会 4. 日本語用論学会 5. 関西言語学会 6. 日本言語学会 7. 社会言語科学会		